

第 11 章 方法市長意見書等を総合的に検討して  
方法書の内容を変更した事項



## 第11章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項

令和4年1月に提出した環境影響評価方法書（以下、「方法書」といいます。）に対する方法市長意見書等を総合的に検討し、方法書の内容を変更した事項は、表 11-1 に示すとおりです。

表 11-1 方法書の内容を変更した事項

方法書の項目	方法書からの変更点	準備書での記載概要	準備書該当ページ
事業計画の概要	建築物の階数 建築物の最高高さ	計画の進捗に伴い、建築物の階数を42階から40階に、塔屋高さを2階から3階に変更しました。また、建築物の最高高さを、約170mから約162mに変更しました。なお、建築物高さ、延べ面積及び建築面積については変更ありません。	p. 2-1、 p. 2-6
	施設配置計画	方法市長意見書を受け、施設配置計画に、隣接する北仲通北第二公園との接続については関係機関と協議を行い、詳細を検討していくことを記載しました。	p. 2-7、 p. 2-8
	施設配置計画図、 断面図の見直し	計画の進捗や環境影響評価の内容を踏まえ、建築物の配置や形状、階数を変更しました。また、緑化計画の内容について検討し、緑化の範囲等を変更しました。	p. 2-9～ p. 2-11
	交通計画	計画の進捗に伴い、交通計画に関連車両の発生・集中交通量を記載しました。また、環境影響評価審査会でのご意見を反映し、関連車両走行ルートについて、広域な情報を記載するように変更しました。	p. 2-12、 p. 2-13
	地球温暖化対策	方法市長意見書を受け、2.4地球温暖化対策について、ZEH-M Oriented（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・マンション オリエンテッド）を採用すること及び電気自動車を普及させることに寄与するため、駐車場内に充電設備を設置することを記載しました。	p. 2-16
	緑の保全と創造	緑化計画の内容について検討し、植栽予定の樹種について記載しました。また、緑化のイメージパースを記載しました。	p. 2-18、 p. 2-19
	施工計画	環境影響評価審査会でのご意見を反映し、工事用車両走行ルートについて、広域な情報を記載するように変更しました。また、工事用車両の走行時に待機車両を発生させないようにすることを記載しました。	p. 2-22、 p. 2-23
環境影響評価項目に係る調査、予測及び評価の手法の選択	温室効果ガス	方法市長意見書を受け、温室効果ガスの予測条件として、低炭素電気を採用した場合の結果を記載しました。	p. 6. 1-15～ p. 6. 1-20
	景観	環境影響評価審査会でのご意見を反映し、圧迫感の調査、予測及び評価地点を追加しました。また、意見書におけるご指摘を受け、眺望地点からの景観の調査、予測及び評価地点を追加しました。	p. 6. 14-3、 p. 6. 14-4

